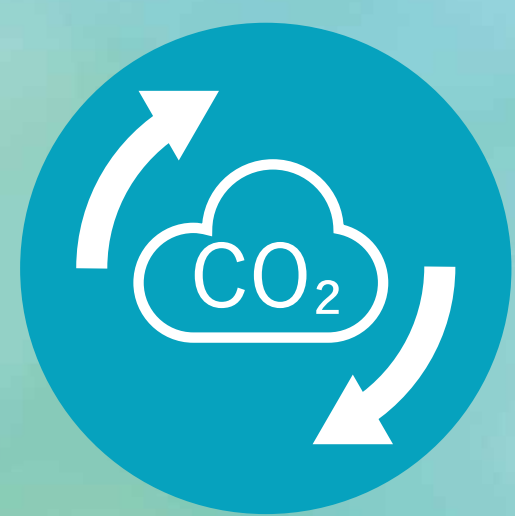
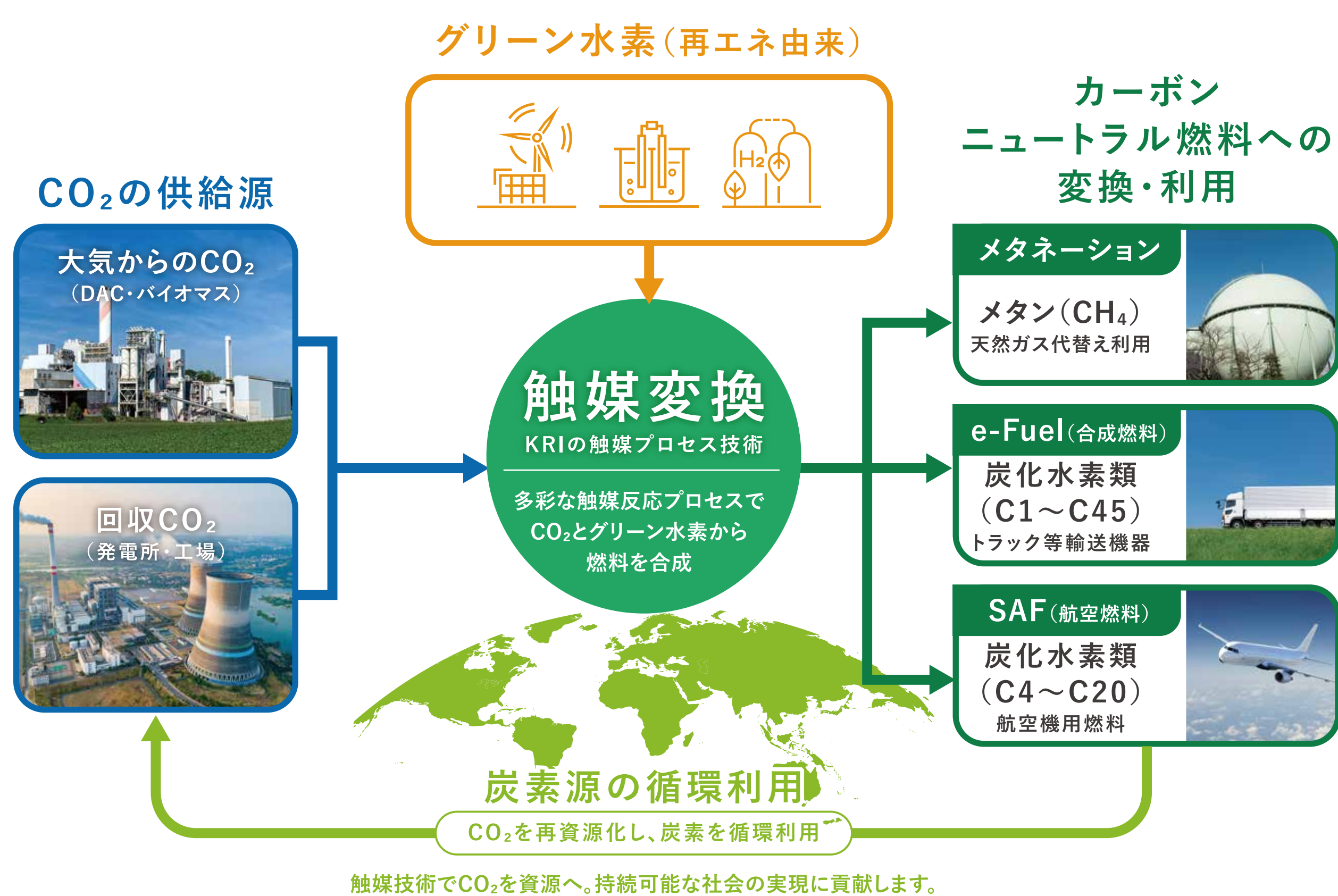




クリーン燃料の普及に貢献する CCU触媒の実証ソリューション

豊富な研究実績と高度な試験インフラを駆使して、
ニーズに合致した触媒評価とプロセス開発をトータルサポートします

CO₂を再資源化し、炭素を循環利用する



回収したCO₂をグリーン水素と反応させ、触媒技術によって燃料へと変換。CO₂資源化の実現には、高性能触媒の開発から反応プロセスの最適化まで、幅広い技術開発が求められます

- 高活性・高選択性触媒の開発
目的生成物への変換効率向上
- 触媒劣化メカニズムの解明
長期安定運転に向けた耐久性評価
- 反応条件・プロセスの最適化
実用化を見据えたスケールアップ検討

燃料合成のための主な触媒反応プロセス

燃 料	反 応	原 料	触 媒	生 成 物	用 途
気体燃料	メタネーション反応	CO ₂ とグリーン水素	Ni系触媒など	メタン	天然ガス代替利用
液体燃料 (e-Fuel)	FT合成反応	CO (CO ₂)とグリーン水素	Co系触媒など	炭化水素類 (C1~C45)	トラック等輸送機器
航空燃料 (SAF)	脱水反応、重合反応 水素化反応など	バイオエタノール 廃食油脂、藻類油脂	ゼオライトなど	炭化水素類 (C4~C20)	航空機用燃料

KRIからのご提案

多様な触媒反応、ラボスケールからベンチスケールまで対応いたします

